

会 議 録

会議の名称	平成29年度第1回行田市男女共同参画推進審議会	
開催日時	平成29年6月6日(火) 開会；午後1時30分・閉会；午後3時20分	
開催場所	行田市男女共同参画推進センター 学習室	
出席者(委員) 氏 名	田代美江子委員(会長)、山崎孝子委員(副会長)、井上文子委員、 茂木美智代委員、筆容三委員、吉田廣明委員、西山カツ枝委員、 川村達也委員、梅田伸一郎委員、大野久美子委員(名簿順、敬称略)	
欠席者(委員) 氏 名	山岸泰輔委員、金井さち子委員、高澤有司委員、大久保優子委員、	
事務局	岡田安弘(所長)、芹澤勝己(主査)	
会議内容	(1) 平成28年度男女共同参画推進事業実施報告について (2) 平成29年度男女共同参画推進事業実施計画について (3) 平成28年度分第3次ぎょうだ男女共同参画プラン進捗状況調査結果について (4) 各種団体等への委員の選出について (5) 行田市男女共同参画推進事業所表彰について	
会議資料	・平成28年度 事業概要 ・平成29年度男女共同参画推進事業実施計画(案) ・平成28年度分第3次ぎょうだ男女共同参画プラン進捗状況調査結果 ・委員推薦依頼文の写し ・行田市男女共同参画推進事業所表彰応募・推薦用紙の写し	
その他必要事項	傍聴者なし	
会議録の 確定	確定年月日	主宰者記名押印
	平成29年7月3日	田代美江子 
発言者	会議の経過(議題・発言内容・結論等)	

司会	・ 開会 ・ 挨拶（田代会長） ・ 新委員の紹介 ・ 欠席者の報告 ・ 配布資料の確認 ・ 議長の選出（田代会長）
事務局	・ 本日の会議は委員の過半数が出席しており会議は成立している。 ・ 本日の会議において非公開とする事項はなく、会議の傍聴希望者もない。
議長 （田代委員）	・ 次第に基づき議事を進行する。 ・ 議事の（１）平成２８年度男女共同参画推進事業実施報告について、事務局より説明を求める。
事務局	（会議資料、「平成２８年度事業概要」の説明）
議長	・ 事務局から説明があったが、委員から意見、質問などあるか。
梅田委員	・ ５番の男女共同参画人材リスト登録事業がどのようなものだったか調べようとホームページをみたが載っていなかった。
事務局	・ ホームページには載っていないかもしれない。人材リストを講演会等の人選に活用している。 ・ 次の男女共同参画推進センター団体登録事業については、登録すると団体の施設使用料が減免になる制度である。
議長	・ リストをホームページに載せてしまうと個人情報が出てしまう。
梅田委員	・ 登録しているのが誰かということではなく、人材リストを活用したいと思ったときに、どうしたら登録して活用できるのか、メリットは何かを載せたほうがいいのか。
事務局	・ 何をホームページへ掲載できるのか検討したい。
議長	・ 個人名は無理だが、どの分野に何人いるか載せたらどうか。 ・ さいたま市では新たに審議会等ができるとき、女性を登用するためにリストを利用しているが、行田市では講演会のためのリ

事務局	ストなのか。 ・講演会のほかに審議会等への委員推薦にもリストを利用している。
議長	・リストの人数は12名とあるが増えているのか。
事務局	・微増である。
西山委員	・17ページに女性起業応援セミナーとあるが、実際に起業したという情報は入ってきているのか。
事務局	・起業したという情報はまだ入っていない。
議長	・次に、(2) 平成29年度男女共同参画推進事業実施計画(案)について、事務局より説明を求める。
事務局	(会議資料、「H29 事業計画(案)」の説明) ・平成28年度と変わったのは、就職支援セミナーが今まで行田市単独で開催していたが、平成29年度は羽生市・加須市共催で開催することになった。 ・また、女性からの政策提言講座を埼玉県と共催する。全県の人を対象とし、会場をVIVA行田で開催する。
議長	・事務局から説明があったが、委員から意見、質問などあるか。 ・羽生市と加須市で共催する理由はあるのか。
事務局	・単独では参加者が少ないということで羽生市から共催の打診があった。
山崎委員	・ネットワーク会議では何を行うのか。
事務局	・平成27年度からたちあげた女性活躍推進事業のネットワーク会議であるが、市内の企業や農業団体、NPO、市の関連所管の方が構成員となっている。女性活躍推進法に基づく会議である。
議長	・フォーラムが未定となっているが。
事務局	・講師については現在検討中であるが、会場は男女共同参画推進センターを予定している。
議長	・親子料理講座、フラワーアレンジメント講座、男性料理教室を

事務局	変える予定はないのか。昨年いろいろといい意見が出たと思うが。
議長	・親子料理講座についてはすでに人を募集しているが、残りの二つについては変わる可能性もある。
井上委員	・DV関係の講座を開催したらどうかという意見などがでていたので、変えるのは大変かもしれないが挑戦して欲しい。
事務局	・企画をこちらから提案することはできるのか。
井上委員	・はい。
茂木委員	・来年から税金の扶養の対象となるのが150万円になる。また、社会保険については50人以上の人数制限がなくなり、一ヶ月に8万8千円以上で週20時間以上、1年以上の雇用の契約があればどうしても入らなければいけない106万円の壁がある。国民健康保険の130万円の壁もある。そして90万円を超えると市民税がかかってくる。これらの制度を説明する講演について、企画書を後日お持ちする。
事務局	・ネットワーク会議は年3回ということだが目的はなにか。 ・目的は、いろいろな職種や分野の人が集まり連携して、情報を収集し発信して女性活躍を推進していくことである。去年はシンポジウムを開催する際に人集めに協力してもらった。
議長	・成果はあったのか。
事務局	・シンポジウムをはじめて開催し、市内で起業されている5の方にパネラーをしていただき、約60名の起業希望の女性に参加していただいた。これから起業しようという意思を持った方々で、まだ起業にはいたっていないがきっかけづくりはできたと考えている。
議長	・次に、(3)第3次ぎょうだ男女共同参画プラン進捗状況調査結果について、事務局に説明を求める。
事務局	(会議資料、「平成28年度分第3次ぎょうだ男女共同参画推進プラン進捗状況調査結果について」の調査における評価方法、基

議長	準等について補足説明) ・事務局から説明があったが、委員から意見、質問などあるか。 (別添のとおり、質問事項が挙がる) ・多数質問が出たが、取りまとめのうえ各課に提出し回答を求めることとしたい。
議長	・次に議事の(4)各種団体等への委員の推薦について、事務局に説明を求める。
事務局	(選出依頼1件：行田市スポーツ推進審議会委員について) ・どなたか、立候補する方がいらっしゃれば挙手をお願いしたい。 ・いなければ、事務局案として西山委員と大野委員を推薦したい。
議長 全委員	・委員の皆様の意見はいかがか？ ・承認する。
議長	・次に、(5)行田市男女共同参画推進事業所表彰について、事務局より説明を求める。
事務局	(行田市男女共同参画推進事業所表彰応募・推薦用紙の写しに基づき説明)
議長	・表彰の可否はどう決めるのか。
事務局	・意見を聴き取った後に起案を上げ市長決裁となる。
議長	・事務局より説明があったが、委員の皆様の意見はいかがか。
井上委員	・メンター制とあるが新しく入ってきた人に一人担当者をつけてお世話係をするというものか。
事務局	・はい。
井上委員	・「女性新卒社員定着のために、女性先輩社員と」とかいてあるが従業員数を見ると女性が7人で内パート・アルバイトが5人なので正社員は2人である。新卒社員にはパート・アルバイトも含むのか。社員のうち一人が先輩で一人が新卒社員とするとメ

事務局 議長	ンター制を取り入れなくてもいいのではないか。パート・アルバイトの新卒の女性社員もメンター制を取り入れているのかを聞いて欲しい ・わかりました。 ・羽生店の取組なのか。全国規模のものなのか。退職率の低下などは素晴らしいと思うが、羽生店はどうかよくわからない。企業全体がよければ表彰するのか。 ・退職率が30.6%から7.1%になったとあるが全国的なものではないか。
筆委員	・パーセントではなく人数がわかったほうがわかりやすい。19人しかいないので退職率が7.1%というのはいりえないのではないか。
山崎委員 事務局 山崎委員 西山委員 事務局 議長	・今回は相手が応募してきたのか。 ・はい。 ・事務局でも状況を調べたのか。 ・いろいろな企業に周知をしたのか。 ・制度の周知はホームページや市報でおこなっている。 ・ネットワーク会議に参加されている企業にも応募するよう勧めるが、すでに県で表彰されているのでということがあった。
筆委員 議長	・表彰されるメリットは何なのか。 ・広報誌に掲載される。
筆委員 梅田委員	・もっと優秀な企業があるのではないか。 ・表彰されると採用で有利になる。安心だというイメージがつく。行田市がお墨付きを与えたことになる。
議長	・全国的にこのような活動をしているということで納得するのか、羽生支店がどうかで考えるべきなのか。羽生支店がどうかもっと具体的に書いて欲しいと要望を出したらいいのではないか。
事務局 山崎委員	・はい。 ・行田市民ならば誰でも知っている企業ではないので視察をした

事務局 議長 事務局 筆委員 議長	ほうがいいのではないか。 ・ 起案をあげる前に視察を行いたい。 ・ 働いている女性社員に話を聞いてほしい。 ・ はい。 ・ 従業員の半分以上がパート・アルバイトである。 ・ 従業員の半分がパート・アルバイトどころか店長以外がパート・アルバイトのところもある。ただ、税金などの関係でパートをしたい人もいるのでいろいろな働き方があっていい。
梅田委員	・ 来年はもっとたくさんの企業にエントリーしてもらいたい。こちらでどの企業がいいのか選ぶくらいがいい。
大野委員 事務局 梅田委員 事務局	・ 商工会議所などに聞いてみたらどうか。 ・ わかりました。 ・ 表彰されると人を採用しやすくなりますよと説明したらどうか。 ・ はい。
議長 事務局	・ 次に、4 その他 について、事務局から何かあるか。 ・ 第2回審議会の日程調整をお願いしたい。 平成29年8月上旬（火）午前10時開始で日程を調整。 後日改めて開催通知を送付する。
議長	・ 以上で議事はすべて終了した。これをもって議長の任を解かせていただく。
事務局 山崎委員	・ 閉会の言葉を山崎副会長にお願いする。 （閉会の言葉）